

EYEMATE
Presents

第17回
みなとみらいアイメイト
チャリティーコンサート

クラシックとタンゴの クロスオーバー

三浦一馬
[バンドネオン]

石田泰尚
[ヴァイオリン]

山田武彦
[ピアノ]

演奏予定曲

- ・ドビュッシー: 月の光
 - ・ピアソラ: ブエノスアイレスの冬
 - ・ピアソラ: タンガータ
- 他

※演奏予定曲は変更になることがあります。

2018年 **4月8日** [日] 13:30開演 12:50開場
横浜みなとみらいホール 大ホール

料金: [全席指定] A席:3,500円 B席:3,000円 C席:2,500円

チケット販売開始: 2017年12月15日 9:00より (2018年2月よりチケット発送予定)

チケットの
取り扱い

- オンライン: <http://eyemate-shien.org/> 《チケットお申し込み》より
- 電話: 045-954-2083(渋谷宅) 045-365-0777(高山宅)
- 窓口販売: 横浜みなとみらいホールチケットセンター

*ガイドヘルパー同伴の方は割引を利用できます。*盲導犬・車椅子ご使用の方はチケットお申し込み時にお知らせください。*未就学児の入場はお断りいたします。*曲目は変更になる場合もございますので予めご了承ください。*お問い合わせ: info@eyemate-shien.org
・主催/横浜アイメイト支援基金 <http://eyemate-shien.org/> ・後援/横浜市健康福祉局・鎌倉市・横浜市芸術文化振興財団
横浜ライオンズクラブ ・協力/(公益財団法人)アイメイト協会 アイメイト協会同窓会

収益は全額
アイメイト(盲導犬)の
育成とその使用者の
支援に使われます。



プロフィール

三浦一馬

1990年生まれ。2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、自作CDの売上でアルゼンチンに渡航、現在に至るまで師事。2007年、井上道義指揮・神奈川フィルハーモニー管弦楽団《マルコーニ：Tangos Concertantes》日本初演をもってオーケストラ・デビュー。以降、国内の主要オーケストラと共演を重ねている。2008年10月、イタリアで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。

2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシュメットら世界的名手と共演、大きな話題と絶賛を呼んだ。2012年には師のマルコーニと東京・兵庫・名古屋で共演を果たし、白熱した演奏で聴衆を沸かせた。2015年出光音楽賞(2014年度)を受賞。2016年はデビュー10周年を迎え、恩師ネストル・マルコーニとの共演で再び日本ツアーを開催。7月には大阪フィルハーモニー交響楽団第500回定期演奏会でパカロフの「ミサ・タンゴ」のソリストに抜擢され好評を博す。ピクチャーエンタテインメント(株)より4枚のCDをリリース。2017年には自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスツ」を結成します。ますます活動の幅を広げる。

石田泰尚

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団を経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」として現在までその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞した。幅広いレパートリーを誇り神奈川フィルや各地のオーケストラと協奏曲の演奏やリサイタルを行いソリストとしての顔も持つ。自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」、新しいスタイルのピアソラを追及した「トリオ・リベルタ」、ピアニスト及川浩治の呼びかけで結成されたピアノトリオ「Bee」、CoolなメンバーによるHotなステージの「Super Trio 3°C」など、様々なユニットでも独特の輝きを見せる。結成から20年を越えたYAMATO弦楽四重奏団では唯一無二のヴァイオリニストとしてグループの方向性を決定づけてきた。その豊かな音楽性は「繊細で優美な音楽をさらにきめ細やかに表して、浄化された深い詩情が香り立つ魅惑的な演奏」(音楽の友)など各方面から高く評価されている。2017年にリリースした石田組デビューアルバム「THE 石田組」はレコード芸術誌上で特選盤の評価を得た。使用楽器は1690年製G.Tononi、1726年製M.Goffriller。

公式サイト

<http://musiciansparty.jp/artist/ishida/>

山田武彦

東京藝術大学作曲科卒業、同大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞(ブルミエ・プリ)を得て卒業。フランスの演奏団体である2E2M、L'itinaire、Triton2等でソリストとして演奏し、現代音楽の紹介を務める。またフランス北部のランス市において大戦後50周年記念式典のために、ヘブライ語による委嘱作品を発表。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。2004年より「イマジジン七タコンサート」音楽監督、2007年より「下丸子クラシックカフェ」マスター役を担当するなど、ユニークなコンサートの企画にも参加している。

現在は洗足学園音楽大学教授・ピアノコース統括責任者、ピアノ&作曲マスタークラス・チーフ。担当は作曲、ピアノ、音楽理論。楽曲分析、和声法、対位法、伴奏法、即興演奏などの講座を受け持つ。全日本ピアノ指導者協会正会員、日本ソルフェージュ研究協議会理事。

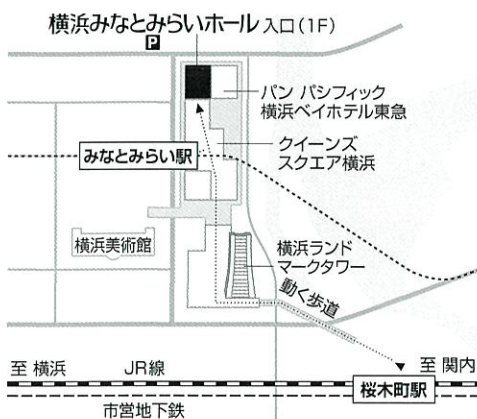
「アイメイトチャリティーコンサート」は、三つの目的をもったユニークなコンサートです。

- ・会場で実際に働いているアイメイト(盲導犬)の姿を見て、アイメイトのことを知って理解していただく。
- ・収益は全額アイメイトの育成とアイメイト使用者の支援のために寄付する。
- ・大勢のアイメイト使用者とそのアイメイトと共に、和やかな雰囲気の中で音楽を楽しんでいただく。

コンサートにはたくさんのアイメイトが来場します。彼らが視覚障害者の目となって働く姿を温かく見守っていただきたいと思います。皆さまのご理解とご協力によって、このコンサートも第17回を迎え

ることとなりました。これまでの収益はすべて(公財)アイメイト協会*において有益に使われ、視覚障害者の自立の一助となっております。 横浜アイメイト支援基金

*1957年に国産盲導犬第1号を誕生させ、60年間で約1,350頭のアイメイトを送り出している豊富な経験と最多の実績の訓練施設



■電車

- ・みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分
- ・桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線・横浜市営地下鉄)下車、動く歩道からランドマーク経由で徒歩12分

■バス

横浜市営バス292系統・156系統「クイーンズスクエア停留所」より徒歩3分

■車利用の場合

首都高速横羽線「みなとみらいランプ」を利用